事務局記入欄

受付日：　　　月　　日

**令和4年度厚生労働省補助金事業　看護業務効率化先進事例収集・周知事業**

**看護業務の効率化先進事例アワード2022　応募申込書**

ご記入に際しては、事前に募集要項を必ずご確認ください。

1. **基本情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名等 | 設置主体 |  |
| 施設名 | ふりがな |
|  |
| 施設種別 | □病院　　　　　　□診療所（□有床・□無床）　　□訪問看護ステーション　□介護老人福祉施設（特養）　　□介護老人保健施設（老健）□介護医療院　　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 許可病床数／入所定員数等 |  | 主たる入院基本料（病院のみ） |  |
| 従業員数 | 人 | うち看護職員数 | 人 |
| 住所 | ふりがな |
| 〒 |
| 担当者氏名 | ふりがな | 所属 |  |
|  | 職位 |  |
| 連絡先 | （TEL）　　　　　　　　　　　　　　 | （FAX） |
| （E-mail） |

1. **施設責任者の同意**

応募については施設長および看護部門責任者のご了承の上、記名・捺印をお願いします。

2022年　　　月　　　日

施設長　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

看護部門責任者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

1. **看護業務の効率化に向けた取組内容**

貴施設の取組について、以下の項目についてご記入ください。

1）タイトル（プロジェクト名・活動名）

|  |
| --- |
|  |

2）取組の単位

　いずれかにチェックをお願いいたします。

|  |
| --- |
| □施設　　　　　　　□部署（部署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

3）取組の実施期間

|  |
| --- |
| 　　　　年　　月　～　　　　年　　月　 |

4）取組の前提

　貴施設の取組が以下の項目に該当していることを必ず確認し、いずれの項目もチェックを入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 医療安全が損なわれていない（医療事故が増加していない） |
| □ | 先進的・先駆的な取組である |
| □ | 各種ガイドラインに準拠している |

5）取組内容

　下記①～④のうち、貴施設が取り組まれた内容に最も近いもの1つのみにチェックをして、具体的な内容をご記入ください。

※応募部門は、取組内容によって事務局で変更をお願いする場合があります。

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 取組内容 |
| □ | ①業務改善（部署内、事業所内で業務改善に貢献した取組）例）看護記録の内容の標準化とリアルタイムでの記録 |
| □ | ②タスク・シフト/シェア、多職種連携例）病棟薬剤師との役割委譲・協働※タスク・シフト/シェア：従来ある職種が担っていた業務を他職種に移管すること又は他職種と共同化すること多職種連携：共有された目的に向けて他職種と一緒に働くこと |
| □ | ③AI・ICT等の技術の活用（施設、事業所全体での導入で、効率化に寄与した取組）例）記録業務で音声入力機能を活用 |
| □ | ④その他の工夫例）「繁忙度表」を活用した的確な人員の采配と応援体制の確立 |

取組内容（続き）

|  |
| --- |
| ①取組の背景・課題 |
| ②目的・目標 |
| ③具体的な取組内容（実施体制など） |

6）成果**※1**

1. 取組の成果の度合いについて、取り組み前を「０」とした場合、取り組み後の成果を「-１～3」から1つ選択し○をつけてください。

なお、該当しない項目については、無回答としてください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 成果の度合い |
|  | 大変良い良い少し良い取り組み前と変わらない悪化した |
| ①業務量の減少・削減 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ②1つの業務に要する時間の短縮 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ③有給休暇取得状況の改善 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ④時間外業務時間の削減 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ⑤費用の削減**※2** | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ⑥看護職の身体的負担の軽減 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ⑦看護職の精神的負担の軽減 | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| ⑧その他（　　　　　　　　　　　　　） | －1 | 0 | 1 | 2 | 3 |

※1：本事業における成果の定義は「看護業務の効率化によって得られたアウトプット」とします。

※2：時間外勤務削減により人件費が削減した、物品購入等などのランニングコストが削減した

等の費用削減を指します。

1. （1）で記入した項目について、取り組み前後の変化について具体的な数値などをご記入ください。

※上記①～⑧を選択し、（　）に番号を記入してください（複数選択可）。必要に応じ、記入欄を追加または削除してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 例　（　①　） | * 月平均の時間外勤務時間数を削減（2015年度：33.7時間→2018年度：9.6時間）
* 病棟看護師時間外勤務時間（総計）の削減（2015年度：11,151時間→2018年度：3,210時間）

【結果】看護師の時給を2,000円で試算した場合、年間約400万円の削減 |
| （　　　　） |  |
| （　　　　） |  |

7）もたらされた効果**※1**

1. 取組によってもたらされた効果について、あてはまるもの全てにチェックをしてください。なお、該当しない項目については、無回答としてください。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ①今までよりさらに患者・利用者の快適さと安楽を生み出すことに貢献できた |
| □ | ②今までよりさらに患者・利用者の願いをきき出し、実現することに貢献できた |
| □ | ③今までよりさらに患者・利用者の困難な状況を引き受け応答できた |
| □ | ④今までよりさらに患者・利用者が疾患・状況に向かっていくためのエンパワーメントに貢献できた |
| □ | ⑤今までよりさらに患者・利用者の満足度が向上した |
| □ | ⑥看護職の人員配置が最適化できた |
| □ | ⑦チーム連携が向上した |
| □ | ⑧看護職の満足度が向上した |
| □ | ⑨他職種の満足度が向上した |
| □ | ⑩その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※1：本事業におけるもたらされた効果の定義は、「看護業務の効率化の成果によって得られたアウトカム」とします。

|  |
| --- |
| （　　　　）←（１）①～⑩を選択し番号を記入（複数選択可）※（　　）の個数は必要に応じて追加・削除してください　　　　（　　　　）　 |

（2）（1）で記入した取組について具体的な内容をご記入ください。

8）普及のしやすさ

　以下の①～⑥のうち、貴施設の取組にあてはまるもの全てにチェックをしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ①取組方法が理解しやすい（分かりやすい） |
| □ | ②運用がしやすい |
| □ | ③習熟のためのトレーニングがしやすい |
| □ | ④費用がかからない |
| □ | ⑤自施設において効果の検証がしやすい |
| □ | ⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

9）当初の目的以外に得られた成果やもたらされた効果

取組の結果、得られた成果や効果があればご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

10）その他受賞歴など

|  |
| --- |
| （1）認証取得や表彰・受賞歴の有無　　認証名：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　取得時期：　　年　　月　　日　　受賞名：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　表彰時期：　　年　　月　　日 |
| （2）学会誌・看護系雑誌等への投稿、新聞・テレビ等での報道の有無媒体名①：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）報道時期：　　年　　月　　日媒体名②：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）報道時期：　　年　　月　　日 |

11）本事業で募集を行っていることをどのように知りましたか

□日本看護協会ウェブサイト

□日本看護協会機関紙「協会ニュース」

□日本看護協会が運営するSNS

□日本看護協会機関誌「看護」

□所属団体からのお知らせ等（所属団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□都道府県看護協会からのお知らせ等（都道府県名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**■応募に関するお問い合わせ先■**

公益社団法人日本看護協会　労働政策部看護労働課

〒150-0001　東京都渋谷区神宮前5-8-2

TEL：03（5778）8553　／　FAX：03（5778）5602　／　E-mail：kangorodo@nurse.or.jp